

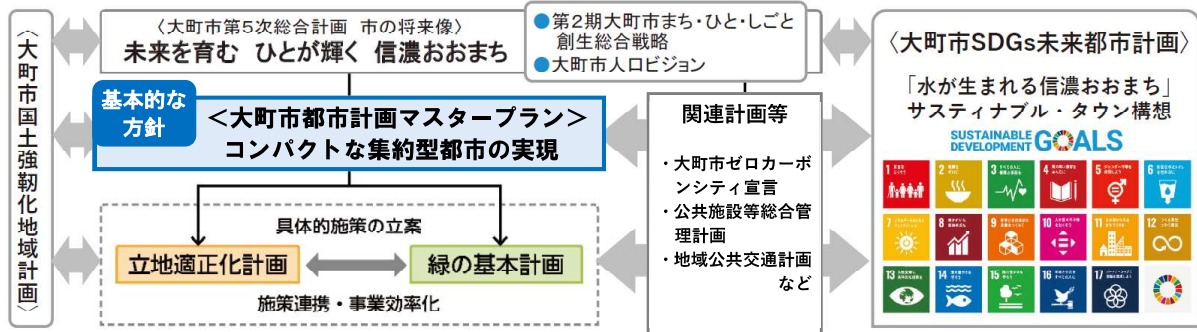
# 大町市都市計画マスタープラン

[概要版]

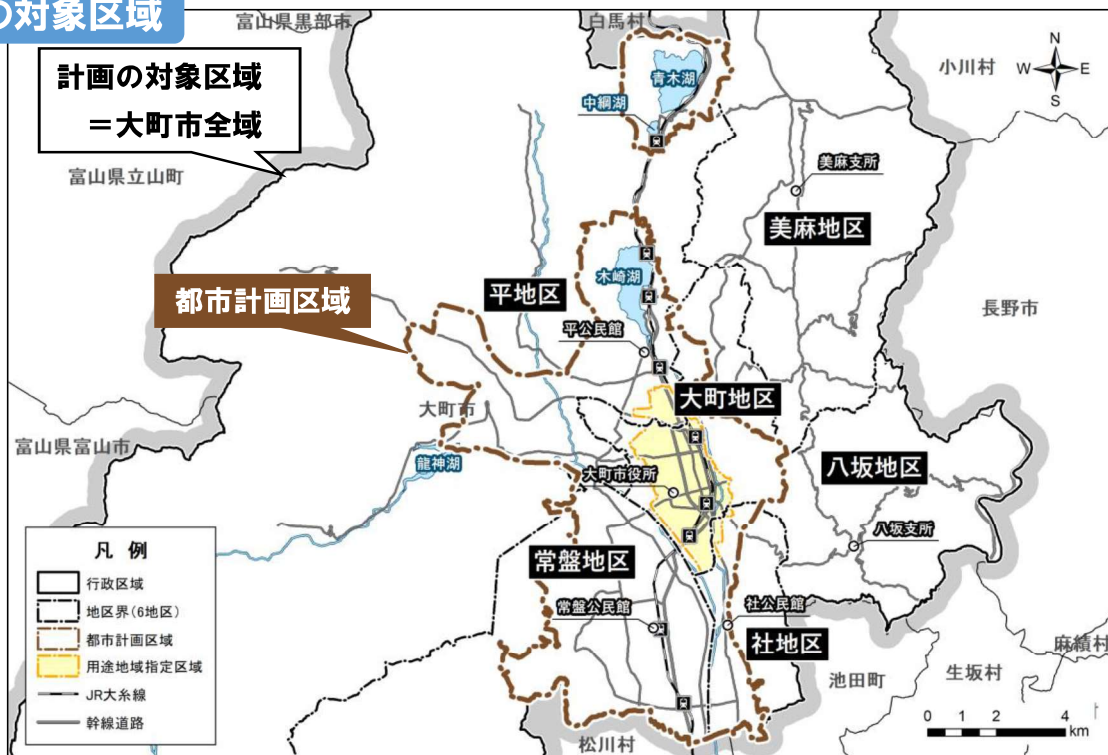
## 大町市都市計画マスタープランとは

- 都市計画マスタープランは、概ね 20 年後の都市の姿を展望しつつ、将来のまちのあるべき姿やまちづくりの基本的な方向性を示す計画です。
- 本計画は、用途地域や都市計画道路等の都市計画決定や見直しの方向性を示すとともに、関連する分野別計画の策定や見直し、個別・具体的なまちづくりの取組の事業化等に当たっての指針となります。

### 計画の位置づけ



### 計画の対象区域



## 計画の対象期間

令和6年度（2024年度）～ 令和24年度（2042年度）

分野	計画の名称	計画の対象範囲	計画で定めること	計画期間 ※目標年は年度単位				
				R4～R8 (2022～2026年)	R9～R13 (2027～2031年)	R14～R18 (2032～2036年)	R19～R23 (2037～2041年)	R24 (2042年)
都市計画	都市計画マスタープラン	市全域	<ul style="list-style-type: none"> <li>■都市計画に関する基本的な方針</li> <li>・全体構想</li> <li>・地区別構想</li> <li>・実現化方策</li> </ul>					
	立地適正化計画※	都市計画区域内	<ul style="list-style-type: none"> <li>■コンパクト+ネットワークの方針</li> <li>■誘導区域、誘導施設</li> </ul>					
	緑の基本計画※	市全域	<ul style="list-style-type: none"> <li>■緑の将来像</li> <li>■実現のための取組</li> </ul>					

※ **立地適正化計画** 生活サービス機能の計画的配置、生活サービス機能を持続的に確保するための人口密度の維持、生活サービス機能へアクセスするための公共交通等の充実を図ることを目的として定める計画

※ **緑の基本計画** 緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する取組を総合的かつ計画的に実施することを目的として定める計画

## まちづくりの目標

〈基本理念〉 郷土や文化に誇りを持ち 心から地域を愛するひとを育てる

将来都市像

多彩な地域が  
つながり

笑顔と魅力あふれる  
未来都市

### 【目標1】 安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

気候変動に伴う災害の頻発化・激甚化に対応するため、国・県等の関係機関との連携を図りながら、非常時におけるライフラインの確保を図るとともに、広域的な役割を果たすための連携機能の強化により、災害に強く、市民が安全かつ安心して暮らすことができるまちづくりを目指します。

基本方針1：災害に強いまちづくりの推進

基本方針2：コンパクト・プラス・ネットワークによるまちづくりの推進

基本方針3：多様な暮らしを実現する居住環境整備の推進

### 【目標2】 活力ある地域と交流を育むまちづくり

地域高規格道路である「松本糸魚川連絡道路」の整備を見据え、その効果を最大限に生かすため、まちなかにおいては、市民との連携による魅力づくりへの取組や、広域圏における交流促進による活性化を目指します。また、活力を生み出すための産業基盤の整備により、活力ある地域と交流を育むまちづくりを目指します。

また、山・里・まちが連動し、それぞれの地域においても地域の特性を活かし、若い世代や高齢者など多様な世代が暮らしやすいまちづくりを目指します。

基本方針1：魅力あるまちなかの形成

基本方針2：農地及び農村集落環境の維持・保全

基本方針3：広域交通利便性を活かした産業基盤の維持・形成

基本方針4：地域資源を活用した観光産業の振興

基本方針5：産業を支え交流を促進する骨格軸の形成



### 【目標3】 自然環境や歴史・文化を継承するまちづくり

本市の歴史・文化・自然環境は大切な財産であり、後世に残し、継承していくことが必要です。市の固有の資源である水や緑などを有効に活用し、自然環境や景観に配慮したまちづくりを目指します。

また、大町市ゼロカーボンシティ宣言に基づくカーボンニュートラルの取組も視野に入れ、環境負荷が低い都市構造の構築等による持続可能なまちづくりを目指します。

基本方針1：自然・歴史的財産の保全と活用

基本方針2：美しい景観の保全と形成

基本方針3：大町市ゼロカーボンシティの推進

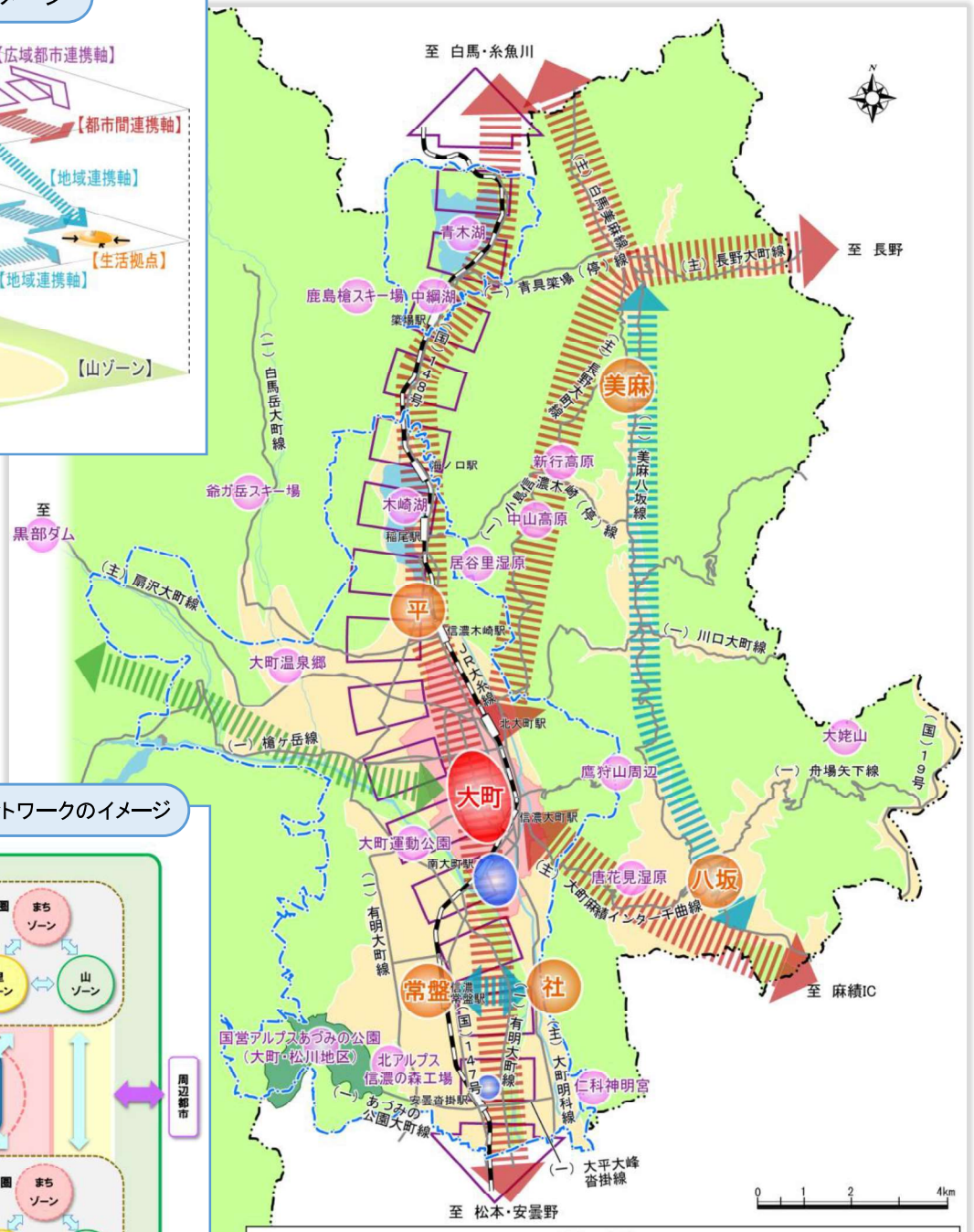
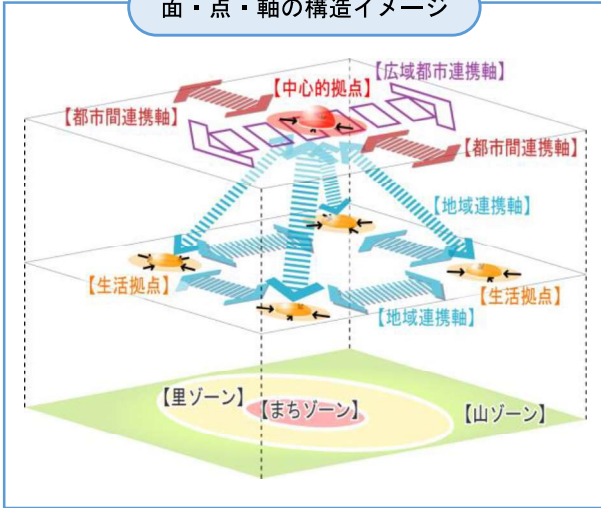




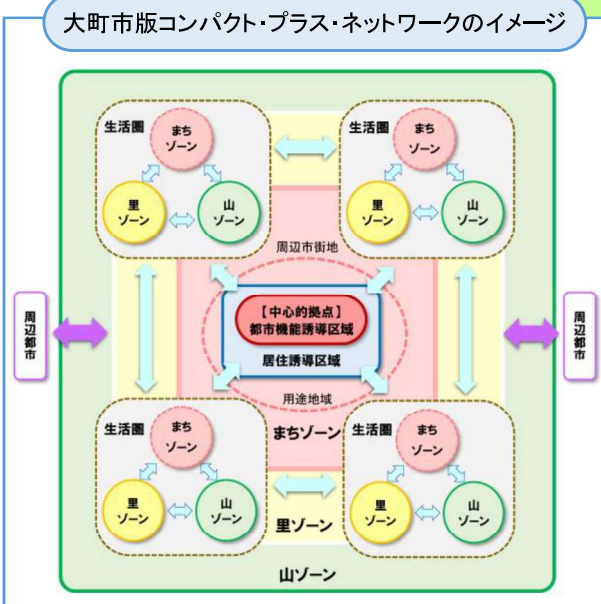
# 将来都市構造

本市の都市の骨格構造の特性を活かすため、それぞれに魅力ある「まち」「里」「山」の3つのゾーンの明確化と共生を図るとともに、歴史的な成り立ちを大切に、大町、平、常盤、社、八坂、美麻の6地区で、暮らしを支える魅力ある拠点の形成とネットワーク化を図り、多彩な地域がつながる連携・共生型のまちづくりを目指します。

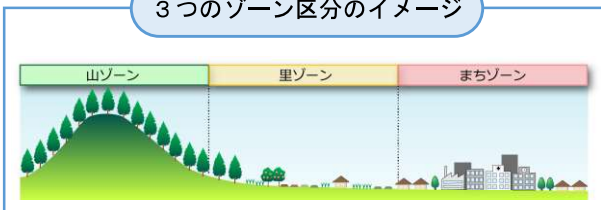
面・点・軸の構造イメージ



大町市版コンパクト・プラス・ネットワークのイメージ



3つのゾーン区分のイメージ



〈凡例〉

	都市計画区域		山ゾーン		中心的拠点		広域都市連携軸
	水面・河川		里ゾーン		工業拠点		都市間連携軸
	鉄道		まちゾーン		生活拠点		地域連携軸
	主要な道路				交流拠点		自然交流軸
	国営公園						

# 全体構想

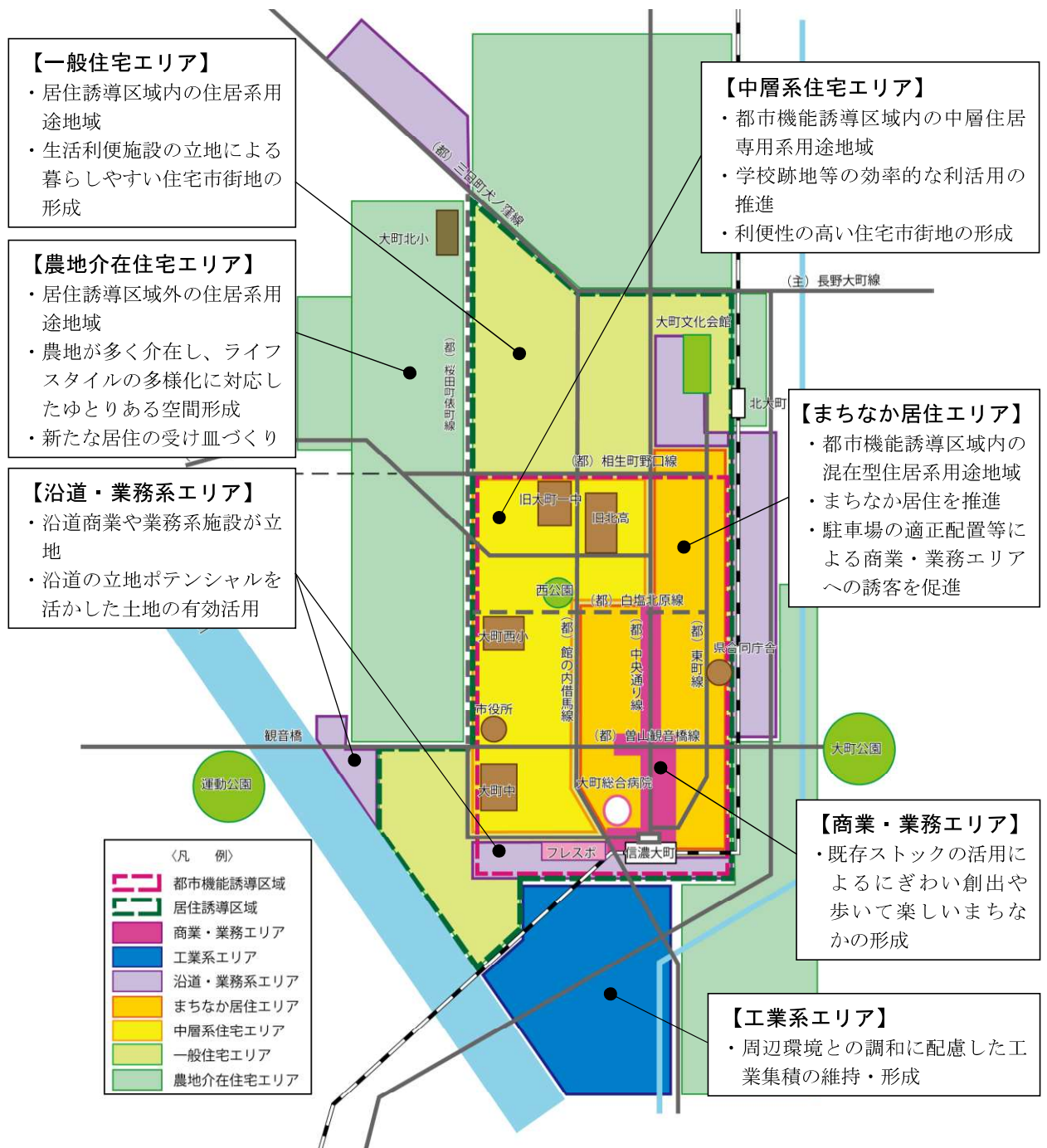
## 分野 分野別の整備方針

### 土地利用

#### 方針1 「大町市版コンパクト・プラス・ネットワーク」構築に向けた土地利用の推進

- 都市計画区域外となっている八坂地区、美麻地区、鹿島川周辺の一部、木崎湖-青木湖間においては、一体的な都市圏としての整備、開発及び保全を図るため、都市計画区域への編入を検討し、計画的な土地利用の誘導を図ります。
- 大町市立地適正化計画との整合性を踏まえながら、用途地域内において都市機能の維持及び適正配置並びに居住誘導を図るとともに、官民の連携を図りながら、利便性が高く暮らしやすいまちなか環境づくりを推進します。

まちゾーン（用途地域内）におけるエリア別の方向性



#### 方針2 自然環境との調和や保全による秩序ある地域づくり

#### 方針3 定住促進、地域の活性化に向けた取組の推進



# 全体構想

分野	分野別の整備方針
<b>道路・交通</b>	<p><b>方針1</b> 効率的な道路ネットワークの形成</p> <p><b>方針2</b> 安全でやさしい道づくり</p> <p><b>方針3</b> 歩いて暮らせるまちづくりを支える公共交通の利便性向上と利用促進</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="279 414 917 1243"> <p>道路・交通の整備方針図（市街地周辺）</p> <p>幹線道路ネットワークの整備 都市計画道路の見直し 松本系魚川連絡道路のルートを検討した都市計画道路の適正な配置の検討 交通結節機能の強化</p> <p>(都)三日町犬ノ窪線の整備 (都)相生町野口線の整備 松本系魚川連絡道路へのアクセス道路の機能強化</p> <p>凡例 — 都市計画道路（整備済み） - - - 都市計画道路（未整備）</p> </div> <div data-bbox="933 414 1508 1243"> <p>拠点間を結ぶ公共交通ネットワークのイメージ図</p> <p>至白馬 青木湖 中瀬湖 築場駅 海ノ口駅 稲尾駅 平地区（生活拠点） 美麻地区（生活拠点） 北大町駅 大町地区（中心的拠点） 交通結節性の強化 八坂地区（生活拠点） 南大町駅 信濃大町駅 常盤地区（生活拠点） 社地区（生活拠点） 信濃常盤駅 安曇春掛駅 至松本</p> <p>中心的拠点と生活拠点を結ぶ公共交通ネットワークの維持</p> </div> </div>
<b>防災・減災</b>	<p><b>方針1</b> 広域救急・緊急輸送道路の整備・強化</p> <p><b>方針2</b> 流域治水における取組の推進</p> <p><b>方針3</b> 市街地における防災対策</p> <p><b>方針4</b> 浸水リスクの低減に向けた対策</p> <p><b>方針5</b> 土砂災害対策</p> <div data-bbox="949 1288 1508 1646"> <p>ポケットパーク</p> </div>
<b>公園・緑地</b>	<p><b>方針1</b> 公園・緑地の適正な配置及び維持管理</p> <p><b>方針2</b> 水と緑のネットワークの形成</p> <p><b>方針3</b> 多様な主体が参加する仕組みづくり</p>
<b>自然環境</b>	<p><b>方針1</b> 豊かな自然環境の保全</p> <p><b>方針2</b> ゼロカーボン施策の推進</p>
<b>景観形成</b>	<p><b>方針1</b> 大町らしい景観の保全</p> <p><b>方針2</b> 良好な都市景観の形成</p> <p><b>方針3</b> パートナーシップでの景観づくりの推進</p> <div data-bbox="949 1713 1508 2094"> <p>北入口 第1期埋立地 浸出水調整池 第2期埋立地 第3期埋立予定地 テニスコート 南入口</p> <p>一般廃棄物最終処分場グリーンパーク</p> </div>
<b>処理施設</b>	<p><b>方針1</b> 快適な水循環の推進</p> <p><b>方針2</b> 処理施設の適正管理</p>

# 地区別構想

全体構想をより住民生活に密着した具体的な構想とするため、「6地区単位」でまちづくりの目標や分野別の整備方針を検討し、「地区別構想」としてとりまとめました。

地区	まちづくりの目標
大町地区	<b>都市機能が集積したにぎわいとうるおいのあるまちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 中核的な都市機能が集積する中心市街地を「中心的拠点」として設定し、市全体の暮らしを支える拠点の維持及び機能強化を目指します。</li><li>● 歩いて暮らせるまちづくりの推進や中心市街地への住宅立地の誘導を図ることで、人口密度の維持を目指します。</li><li>● 松本糸魚川連絡道路沿線やインターチェンジ計画地周辺等において、周辺環境との調和に配慮した計画的な土地利用の誘導を目指します。</li></ul> 
平地区	<b>水と緑の豊かなうるおいのある生活・交流のまちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 平公民館周辺を「生活拠点」として設定し、暮らしを支える拠点の維持及び機能強化を目指します。</li><li>● 農地と宅地が混在した良好な居住環境の形成と営農環境の維持を目指します。</li><li>● 大町温泉郷や仁科三湖などの「交流拠点」及び、拠点間の連携により交流人口の増加を目指します。</li></ul> 
常盤地区	<b>田園風景と調和した集落形成をめざしたまちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 信濃常盤駅周辺を「生活拠点」として設定し、暮らしを支える拠点の維持及び機能強化を目指します。</li><li>● 農地と宅地が混在した良好な居住環境の形成と営農環境の維持を目指します。</li><li>● 国営アルプスあづみの公園などの「交流拠点」及び、拠点間の連携により交流人口の増加を目指します。</li></ul> 
社地区	<b>古き良き原風景を後世に継承する、自然環境と既存集落の調和したまちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 社公民館周辺を「生活拠点」として設定し、暮らしを支える拠点の維持及び機能強化を目指します。</li><li>● 農地と宅地が混在した良好な居住環境の形成と営農環境の維持を目指します。</li><li>● 国宝仁科神明宮などの「交流拠点」及び、拠点間の連携により交流人口の増加を目指します。</li></ul> 
八坂地区	<b>豊かな自然、歴史・文化が人と共生するまちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 八坂支所周辺を「生活拠点」として設定し、暮らしを支える拠点の維持及び機能強化を目指します。</li><li>● 里ゾーンの外側に位置する「山ゾーン」について、自然環境の保全に努めます。</li><li>● 定住促進や山村留学等による交流人口を含めた人口増加を目指します。</li></ul> 
美麻地区	<b>自然に囲まれた、いやしと安らぎのあるまちづくり</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 美麻支所周辺を「生活拠点」として設定し、暮らしを支える拠点の維持及び機能強化を目指します。</li><li>● 里ゾーンの外側に位置する「山ゾーン」について、自然環境の保全に努めます。</li><li>● 定住促進や滞在型ラインガルデン、山村留学等による交流人口を含めた人口増加を目指します。</li></ul> 



# 地区別構想

## 地区別の整備方針

### 平地区

- 松本系魚川連絡道路沿線等における計画的な土地利用の誘導
- 都市計画区域外の地域における計画的な土地利用の誘導
- 豊かな自然環境や優良農地の保全
- 高瀬渓谷緑地など身近な公園・緑地の整備

### 大町地区

- 松本系魚川連絡道路沿線等における計画的な土地利用の誘導
- にぎわいの再生に向けた中心市街地活性化の推進・支援
- 用途地域等の見直しによる適正な土地利用の推進
- 都市計画道路の計画的整備
- まちなかの水路等の水辺環境の整備

### 常盤地区

- 松本系魚川連絡道路沿線等における計画的な土地利用の誘導
- 豊かな自然環境や優良農地の保全
- 地域間の移動を支える幹線道路ネットワークの形成((市)神明原閼田線の整備等)
- 国営アルプスあづみの公園や大町運動公園の機能充実と身近な公園・緑地の整備

### 美麻地区

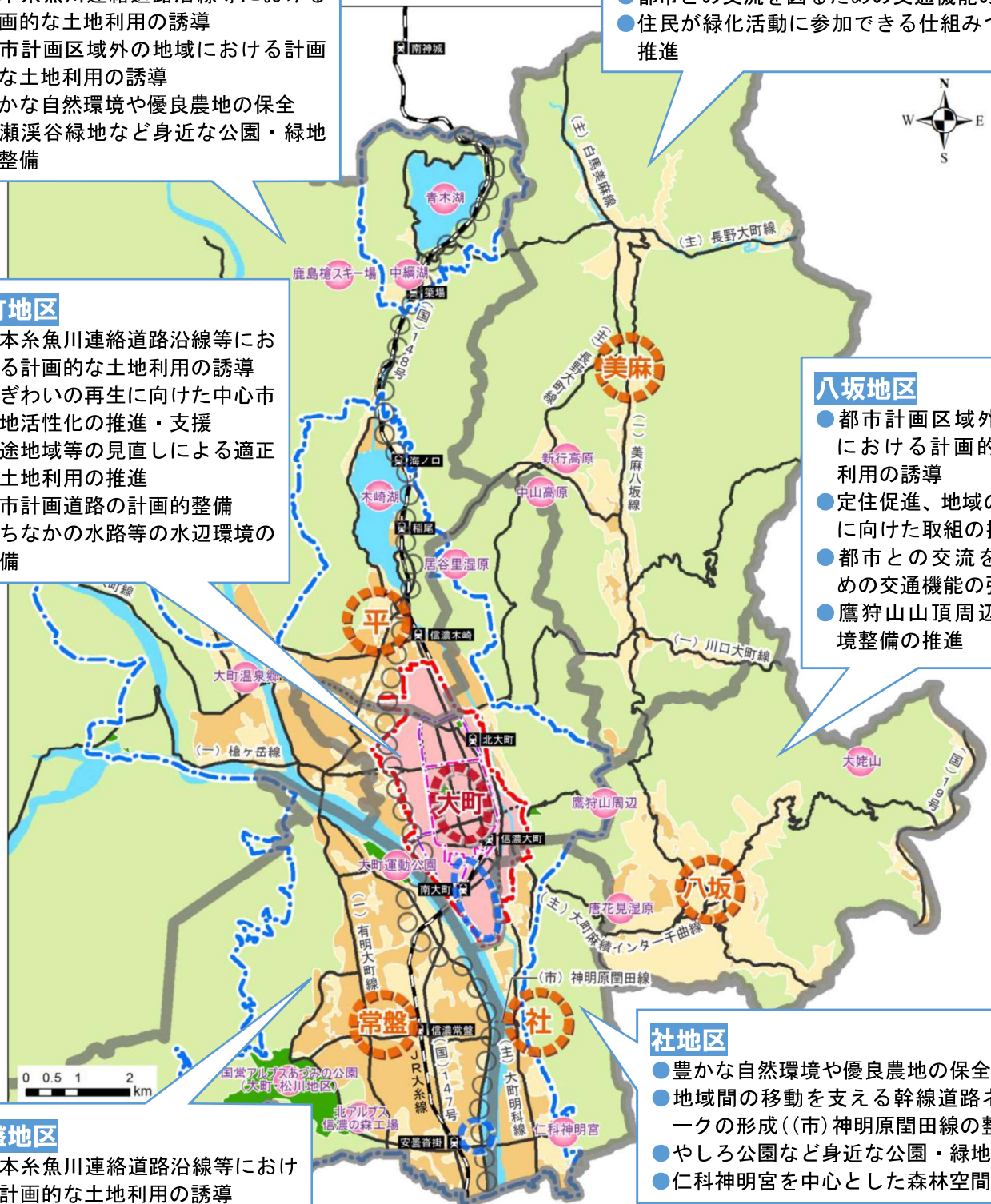
- 都市計画区域外の地域における計画的な土地利用の誘導
- 定住促進、地域の活性化に向けた取組の推進
- 都市との交流を図るための交通機能の強化
- 住民が緑化活動に参加できる仕組みづくりの推進

### 八坂地区

- 都市計画区域外の地域における計画的な土地利用の誘導
- 定住促進、地域の活性化に向けた取組の推進
- 都市との交流を図るための交通機能の強化
- 鷹狩山山頂周辺等の環境整備の推進

### 社地区

- 豊かな自然環境や優良農地の保全
- 地域間の移動を支える幹線道路ネットワークの形成((市)神明原閼田線の整備等)
- やしる公園など身近な公園・緑地の整備
- 仁科神明宮を中心とした森林空間の保全



#### 【ゾーン区分】

- まちゾーン
- 里ゾーン (農振農用地)
- 山ゾーン (河川・湖沼)

#### 【拠点配置】

- 中心的拠点
- 生活拠点
- 工業拠点
- 交流拠点

#### 【幹線道路網】

- 幹線道路(整備済)
- 幹線道路(未整備)
- 松本系魚川連絡道路

#### 地区界

- 都市計画区域
- 用途地域指定区域
- 居住誘導区域
- 都市機能誘導区域
- 都市計画公園

# 実現化方策

本計画で目指すまちづくりの目標を実現するため、都市計画制度の適切な活用や、用途地域、都市計画道路などの見直しを通じて、計画的な土地利用の誘導を図ります。

また、分野別の整備方針に対応した施策を設定し、特に「重点施策」については、計画期間の中で全庁的な推進体制を構築し、事業化等に向けて重点的な取組を進めていきます。

分野	「重点施策」一覧
土地利用	<ul style="list-style-type: none"><li>● インターチェンジ計画地周辺等における土地利用の規制誘導方策</li><li>● まちなかの駐車場の再整備と誘導方策</li><li>● 官民連携による、歴史的建造物を活用したまちなか再生の推進</li><li>● (都)中央通り線沿道のまちなみ整備</li><li>● 小学校跡地の有効活用</li><li>● 周辺環境との調和に配慮した土地利用規制方策</li></ul>
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"><li>● 松本糸魚川連絡道路の整備促進</li><li>● 松本糸魚川連絡道路へアクセス道路の計画・整備</li><li>● 「北アルプス地域自転車活用推進計画」を踏まえた自転車ネットワーク路線の整備</li><li>● 利用促進イベントへの支援及び信濃大町駅を核とした結節性の強化</li></ul>
防災・減災	<ul style="list-style-type: none"><li>● 松本糸魚川連絡道路(緊急時の輸送道路)の整備推進</li><li>● 緊急輸送道路沿道の耐震義務化建築物の耐震化の推進</li><li>● 高瀬ダム、七倉ダム、大町ダムが連携した流域治水対策の推進</li><li>● 公園・緑地やオープンスペースにおける雨水浸透能力の向上</li><li>● グリーンインフラを活用した雨水流出抑制</li><li>● 指定緊急避難場所・指定避難所(公共施設)の確保</li></ul>
公園・緑地	<ul style="list-style-type: none"><li>● 大町運動公園の機能拡充</li><li>● ウォーカブルなまちづくりの形成に向けた水路沿いを中心とした歩行者ルートの整備促進</li></ul>
自然環境	<ul style="list-style-type: none"><li>● 公共施設の緑化及び駐車場における緑化舗装の導入、ポケットパークの整備</li><li>● まちなかにおける水辺空間の創出</li></ul>
景観形成	<ul style="list-style-type: none"><li>● 魅力ある市独自の景観形成に向けた「大町市景観計画」策定</li><li>● (都)中央通り線沿道における景観整備</li><li>● 松本糸魚川連絡道路沿道における景観形成</li><li>● 歴史的建造物を活用した取組の推進</li></ul>
処理施設	<ul style="list-style-type: none"><li>● 生活排水施設の維持管理の広域化</li></ul>



自転車通行帯(矢羽)



大町ダム



緑化活動

## 大町市都市計画マスタープラン

令和6年3月発行

大町市 建設水道部 建設課

〒398-8601 長野県大町市大町 3887 番地

Tel 0261-22-0420 Fax 0261-23-5188

URL: <https://www.city.omachi.nagano.jp/>

